

中部防災だより

NO. 10

令和3年

テーマ『家庭で、事業所で、地域で、やってみよう！』
・わたしにもできます！応急手当
・『静岡県防災学習(地震)』を使って、楽しく防災を学ぼう
・住宅火災を防ごう ～いのちを守る10のポイント～



編集・発行
静岡県中部地政局
藤枝市朝戸新屋362-1
藤枝総合庁舎本館2階
TEL 054-644-9104
Mail chubu-hki@pref.shizuoka.jp

「わたしにもできます！」応急手当

大きな災害が発生した時、家族や職場の人だけがをしてしまったら、どうすればよいでしょうか？災害時は、救急車を呼んでもすぐには来てくれません。また、手當に必要な包帯やギプス等の道具も十分にあるとは限りません。そんなときに重要なことは、『臨機応変な対応力』です。身の回りにあるもので、工夫してできる応急手当の一例を紹介します。

✚ たくさん出血しているとき・・・

人間は、体の総血液量の30%以上を失うと命の危険があります。
けが等で出血が多い場合は、早急に止血する必要があります。

処置をする人は、
血液感染を防ぐ
ために、ビニール
袋などで手を覆い
ましょう！



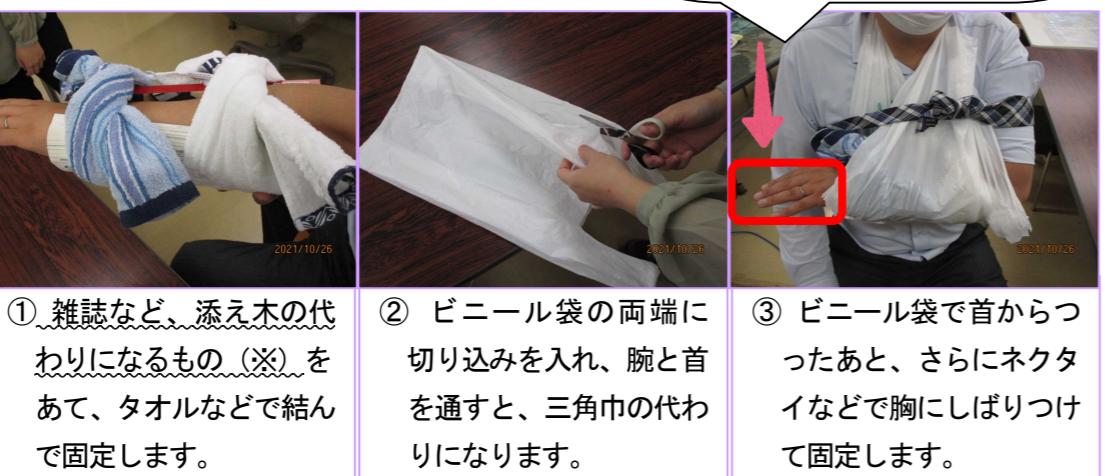
直接圧迫止血法

簡単で効果のある止血法です。

✚ 骨折が疑われるとき・・・

骨折が疑われる場合は、骨折しているものとして手当てをします。
応急手当の後、速やかに医療機関を受診しましょう。

～こんなときは
骨折が疑われます～
・腫れて痛みが強い
・患部が不自然に変形
している
・皮膚が変色している
・骨が突き出ている



指先の皮膚の色や血流を観察
するために、指先が見えるよう
にしておきましょう。

※ 他にも、傘、ステッキ、段ボール、新聞紙などがあります。

硬くて、骨折部分を動かさないように固定できるものを選びましょう。

(参考：HP 内閣府防災情報のページ みんなで減災 できることから始めよう！防災対策第4回)



住宅火災を防ごう！



『おうち時間 家族で点検 火の始末』

2021年 全国統一防火標語

住宅火災の出火原因は、第一位から、「こんろ」、「たばこ」、「電子機器」の順となっています。
火災は、いつどこで起こるかわかりません。おうち時間を利用し、家族で下記のポイントをチェックしてみてください。



いのちを守る 10 のポイント

- 1 寝たばこは絶対にしない、させない
- 2 ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
- 3 こんろを使うときは火のそばを離れない
- 4 コンセントはほこりを清掃し、不必要的プラグは抜く
- 5 過熱防止センサー
ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する
- 6 寝具、衣類及びカーテンは防炎品を使用する
- 7 消火器等を設置し、使い方を確認しておく
- 8 避難経路と避難方法を確認しておく
- 9 防火・防災訓練に参加する
- 10 住宅用火災報知器は、定期的に点検し、10年経ったら取り換えましょう



https://www.shida119.jp/
各種情報は志太消防本部の
ホームページをご覧ください。

記事作成：志太消防本部

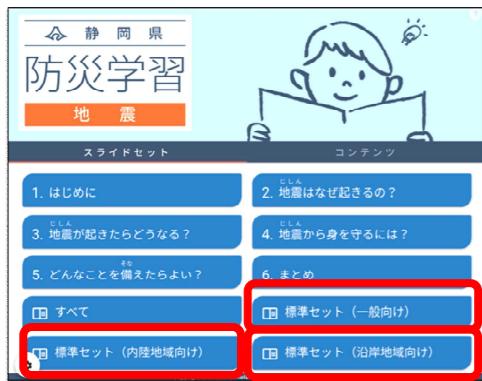
タブレット端末用アプリ『静岡県防災学習(地震)』を使おう！ 事業所等でも最先端の防災学習を行ってみませんか？



静岡県中部地域局では、防災を学ぶ方を支援するため、学校や家庭、事業所、地域等の様々な場所で誰でも、すぐに、楽しい防災学習ができるタブレット端末用アプリ『静岡県防災学習(地震)』を広めています。

『静岡県防災学習(地震)』ってどんなアプリ？

- ◆ 地域の特徴・危険を理解し、「地震から自らの命を守る力」を育成します。
- ◆ 講師となる方の準備負担が軽減され、誰にでも分かりやすい防災授業・防災研修ができます。



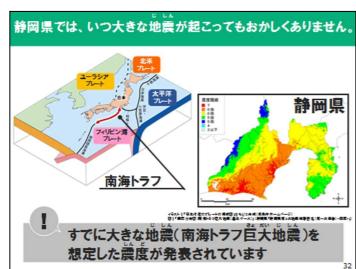
- 内
容
項
目
- 1 地震発生のメカニズム
 - 2 居住地域の特徴と被害想定
 - 3 地震が起きた時の命の守り方
 - 4 日頃からの備え

- ・各項目単体での学習が実施できます。
- ・項目を選択し、組み合わせて学習することもできます。
- ・4つの内容項目を、概ね45分間で実施できる「標準セット」も用意されています！



防災学習が大事だと分かっているのですが、資料などの準備が大変で悩んでいます。

子どもから大人まで、分かりやすい資料が豊富（スライド100枚以上！）にそろっています。
操作も簡単！防災に対して特別な知識がなくても、事前準備に時間をかけずに学習できます。



参加者が主体的に取り組める防災授業・防災研修のやり方に悩んでいます。

受講者と講師の端末を連動させたり、クイズの回答を講師の端末に集約したりすることで、自然と話合いが生まれ、効果的な防災授業・防災研修を展開することができます。対話を通して学ぶことで、受講者の理解も深まります。



『静岡県防災学習(地震)』を使って学習しました！

Step 1

地域の危険性を調べよう



参加者が自ら震度想定等を調べることで、居住地の危険性を自分事としてとらえることができます。

Step 2

防災クイズをみんなで考えよう



グループ内で意見交換することで「なぜだろう」と考え学び合う、主体的な学習が展開できます。

Step 3

みんなの考えを見てみよう



各グループの回答を集約し、全体で共有することができます。他と回答を比べながら、考えがさらに深まります。

防災授業を受けた子ども達の感想



- ・みんなと一緒に調べたり、防災クイズを考えたりして楽しかった。
- ・（タブレットに入っているアプリを使ったので）どういうことが起きるのか、どんな危険があるのか、分かりやすかった。

防災アプリを体験した教員や市町防災担当職員の感想



- ・ICTを活用することで、分かりやすく楽しく学べる。子どもだけでなく大人も楽しめる。
- ・操作が簡単！防災の知識がない者でも事前準備に時間をかけず使って有り難い。
- ・今すぐにでも、防災アプリを使ってみたい！！

★昨年度、中部地域局が「静岡県防災学習(地震)」を活用した防災授業、防災研修の後に行ったアンケートでは「分かりやすかった100%（全15回）」をいただきました。

『静岡県防災学習(地震)』の使い方

- ◆タブレット端末を持っていれば、誰でも自由に使えます。

【iOS、Android(Chromebook対応)及びWindowsのOSに対応】

- ◆当アプリは、スマートフォンには対応しておりません。

- ◆インストール方法等の詳細については、中部地域局HPをご覧ください。

■ iOS版
(対応バージョン:iOS10.0以上)

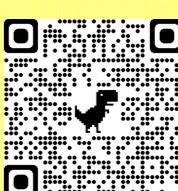


■ Android版
(対応バージョン:Android7.1以上
Chrome Book対応)



■ Windows版
(対応バージョン:Windows7以上)

Windows版を御使用の場合は、中部地域局危機管理課
(054-644-9104)
までお問い合わせください



中部地域局の
HPはこちらから。
副読本等の
補助資料も
掲載しています。